監事の意見書

監 事 の 意 見 書

農業保険法第53条第1項の規定により、令和7年5月30日に理事より提出された令和6年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案の各事項と、業務の執行状況を監事監査規則第9条の規定により監査した結果、適正であることを認める。

令和6年度決算は、収入保険事業の推進活動成果に伴い収入保険事業受託に係る収入が増加し、喫緊の課題であった各種引当金への配分が可能となった。また、共済事故が少なかったことから、支払財源も積み増しすることができた。

今後も農業保険制度が農業者のセーフティネットとしての役割を果たすため、より効率的かつ効果的な事業執行に努め加入を推進することが重要である。

令和7年5月30日

東京都農業共済組合

代表監事	嶋田 伊佐央
監 事	斉藤 彦明